

株式会社 ロッテさま

「再エネ ECO プラン」の導入が CO₂ 排出量削減とともに社員の環境意識向上にもつながっています。



再生可能エネルギー由来の CO₂ フリー電力で環境負荷低減に尽力

「ガーナチョコレート」や「雪見だいふく」、「パイの実」等、数々の商品で愛されている株式会社 ロッテさま。菓子、アイス等さまざまな商品を製造・販売されています。また、事業活動のみならず、持続可能な社会の実現に向けて環境対応にもご尽力されています。今回は、ESG 推進部 サステナビリティ推進課長の飯田智晴さま、同社の生産拠点・滋賀工場 技術部施設課長の堀口秀隆さま、同じく施設課動力一係長の平尾弘次さまに、そうした環境への取り組みに懸ける想い、「再エネ ECO プラン」を導入された経緯を伺いました。

株式会社 ロッテさま 「再エネ ECO プラン」導入の決め手

1. 少量から段階的に供給割合を増やすこともできる、フレキシブルな供給体制
2. 再エネ導入にかかるコストを大幅に増加することなく、スピーディーに導入可能
3. 長年安定的に電力を供給してきた関西電力が提供する信頼感

ESG 中期目標の達成を目指し、CO₂ 排出量の削減に積極的に取り組む

当社は、社会と共に持続的に成長し続けるため、事業活動を通じて取り組むべき重要課題（マテリアリティ）として5つのテーマを設定するとともに、それぞれに ESG 中期目標を掲げ、全社一丸となってその達成に尽力しています。

5つのマテリアリティの一つに定めたのが、「環境」です。地球環境の恩恵なしに、当社のビジネスを成り立たせることはできません。持続可能な地球環境の実現に貢献することは、重要な責務の一つだと認識し、環境負荷の継続的な低減に努めています。

中でも重視しているのが、CO₂ 排出量の削減、食品ロスおよび食品廃棄物の削減、廃棄物の削減とリサイクルで、具体的な数値目標を中期目標として掲げ、取り組みを推進しています。この目標を達成するために、すべての事業所・生産工場で積極的に省エネ活動に取り組むとともに、再生可能エネルギーの導入も進めています。2019年4月、本社ビル(新宿区)において、CO₂ フリーの電力を導入しました。その他にも、全国にある4つの工場において、再生可能エネルギーの導入を推進しています。当社の全 CO₂ 排出量の約80%は工場が占めており、目標達成には工場での CO₂ 排出量削減が欠かせません。そのため、今回滋賀工場に関西電力さんの「再エネ ECO プラン」を導入しました。

CO₂ 排出量削減につながる再生可能エネルギーの導入を積極的に進めることにより、環境への取り組みに対する企業姿勢を全社に示すとともに、社会へもその重要性を訴えたいと考えています。



フレキシブルな導入に魅力を感じ、再エネ由来の電気を検討

滋賀県にある滋賀工場においても、CO₂ 排出量削減目標の達成を目指し、日々の省エネ活動や老朽化設備の更新等に取り組んでおり、さらにクリーンなエネルギーの導入を視野に入れた情報収集を行ってきました。今回、関西電力さんとの電気料金の契約更改にあたり、契約内容の見直しとともに、「再エネ ECO プラン」をご提案いただいたのがこのサービスを知ったきっかけでした。導入を決めた大きな理由は、希望に応じて、少量から契約して徐々に実質的 CO₂ フリー電力の購入割合を増やしていくといった、フレキシブルな導入が可能な点でした。まずは全電力量のうち一部に環境価値を購入し、リスクを軽減しながら段階的に実質的 CO₂ フリー電力の導入を進めていくこともできます。供給可能な上限量も多く、もし大規模な導入を考えた時にも対応していただけるところにも安心感がありました。

それに加えて、電力供給会社である関西電力さんなら、安定した電力供給においても信頼できると考え、導入に踏み切りました。

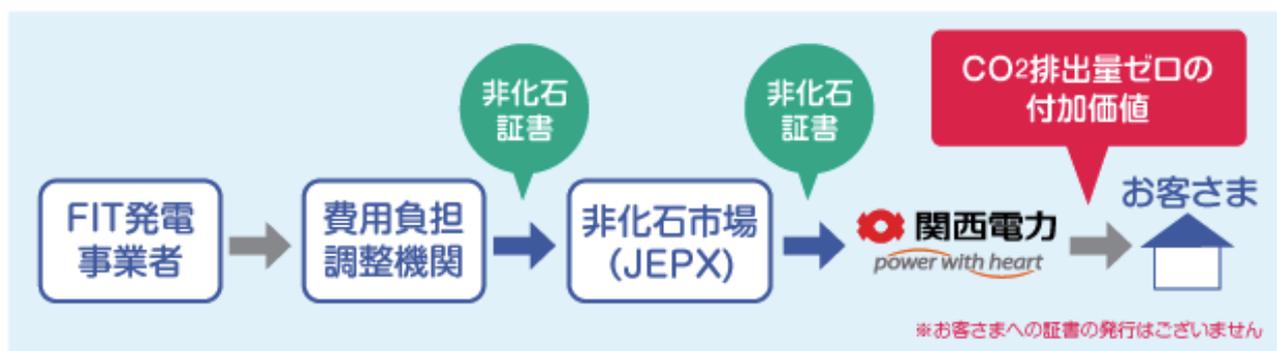
社員に会社の「本気度」を示し、省エネ活動の促進につなげる

2020年12月、全電力量の一部において環境価値を購入し、CO₂フリーの電気に切り替えました。契約後、適用期間中においては、常にCO₂フリーの電気を使用できるのが「再エネECOプラン」の魅力です。例えば、自社で太陽光発電設備を導入する場合、高額な設備投資費用が必要で、メンテナンス等のランニングコストも発生します。こうしたコストを大幅に削減しつつ、かつスピーディーに導入できる点が良い点と考えています。導入して約半年、CO₂排出量削減効果はもちろん、それ以上にメリットを実感しているのは、社員にCO₂フリー電力の導入を周知し、CO₂排出量削減に懸ける当社の「本気度」を明確に示せたことです。社員一人ひとりの尽力なくして省エネを成功させることはできません。「再エネECOプラン」の導入が、CO₂排出量削減に対する社員の意識向上、積極的な取り組みに結びつきつつあると感じています。当社の他工場でも再生可能エネルギー由来の電気や省エネ設備の導入が検討されており、工場間でも刺激し合うことで、省エネへの取り組みが一層活性化しています。

「再エネECOプラン」って??

再生可能エネルギー由来の非化石証書[※]の持つCO₂排出量ゼロの付加価値を活用した電気料金メニューです。

[※] 非化石エネルギー源に由来する電気的环境価値を有し、小売電気事業者が調達してお客さまに提供することでCO₂排出量の削減が認められているもの。



<サービスの概要>

- ・日本卸電力取引所 (JEPX) が運営する非化石市場より調達した、再生可能エネルギー由来の非化石証書の持つCO₂排出量ゼロの付加価値を活用した電気料金メニュー (特約) です。
- ・本メニューを適用する電力量に対して、CO₂排出量ゼロの付加価値分を料金として加算します。
- ・お客さまが使用する電力の全部、または一部に対して適用ができます。

<メリット>

- ・実質的に再生可能エネルギー由来の電気を使用できます。
- ・お客さまのCO₂排出量の削減に寄与します。
- ・「地球温暖化対策の推進に関する法律」(温対法) 上のCO₂排出係数ゼロとして、CO₂排出量を算定できます。

再生可能エネルギーにかかるコストを価値に変えていく

事業活動とともに環境への取り組みを持続可能なものにしていくため、今後の課題は再生可能エネルギーにかかる費用をいかに企業価値の増大につなげていくか。「再エネ ECO プラン」の導入による成果を社内外にアピールすることにより、「お菓子を買うなら、環境に配慮しているロッテの商品を」と消費者の皆さまに選んでいただけるような好循環を創り出していきたいと考えています。



菅総理大臣は 2050 年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言されました。この目標達成に貢献するべく、当社も新たな施策を打ち出していく必要があると考えています。まずは当社の ESG 中期目標の達成に向け、再生可能エネルギーの導入割合を増やしていくことを検討していくつもりです。

関西電力さんには今後も安定したエネルギー供給を続けるとともに、CO₂ 排出量削減に貢献できるような新しいエネルギーやその活用について提案していただければと期待しています。



株式会社 ロッテさま

事業内容 : 菓子メーカー

住所 (滋賀工場) : 滋賀県近江八幡市安土町西老蘇 147-1

<https://www.lotte.co.jp/corporate/>

1948 (昭和 23) 年創業以来、「私たちはみなさまから愛され、信頼される、よりよい製品やサービスを提供し、世界中の人々の豊かなくらしに貢献します。」を企業理念とし、菓子・アイスの製造販売を中心とした事業活動を展開。

菓子やアイスを通じて、世界の人々に、食と健康はもちろん、心も豊かになってもらう、世の中に新しい価値を提供し続けている。また事業活動を通じて、地球環境の変化をはじめ、さまざまな課題の解決にも果敢に挑戦している。